



広報

すみた

2016

3

No678



今、巣立ちの時

3/15 世田米中学校「卒業式」

母校からの巣立ちの日を迎えた卒業生29人に対し、3年間の努力の証である卒業証書が手渡されました。多くの来賓をはじめ、保護者や先生方、在校生などからの祝福と激励を受けた卒業生たちは、地域への感謝とこれからの成長への誓いを胸に、新たなスタートへの一歩を踏み出していました。(関連記事9ページ)

3月の主な内容

- P 2 町人口ビジョン・総合戦略・総合計画を策定
- P 4 町長施政方針演説
- P 8 まちの話題『SUMITA うおっちゃんぐ』
- P 10 マナビイ通信
- P 12 本町の歯科保健の現状について
- P 13 地域情報通信基盤施設の取り組みについて

町人口ビジョン

の実現に向け、

町総合戦略

で定める目標達成を目指し、町全体で

町総合計画

の取り組みを進めていきます！

＜本町が目指す将来の人口と町の姿＞

＜平成31年度までの5カ年計画による目標＞

＜人口ビジョンと総合戦略を実現していくための具体的な取り組み＞

【目標とする2040年の人口】

4,000人

国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、本町の人口は、このまま対策を講じないと、2040年に3,200人まで減少してしまいます。

急激な人口減少は、日常的なサービスの低下をはじめ、人材流出による担い手不足や税収減に伴う町の財政への影響など、さまざまな問題をもたらすものと考えられます。

この現状に立ち向かうべく、町では以下に掲げることを実現し、2040年の人口4,000人の維持を目標としていきます。

①出生率の向上

安心して子どもを産み、育てる環境づくりを進めます。

※合計特殊出生率目標値

1.18 (H25) → 1.50 (H31)

②転入転出などによる人口の社会増減ゼロ

誰もが働きやすく、生活しやすい環境づくりを進め、人口の流出を防ぎます。

※社会増減数目標値

▲33人 (H26) → ±0人 (H31)

※転入数－転出数により算出

【住田町が目指す将来像】

「住みたい町 住田」

仕事や買い物、交通、医療など、生活する上で必要な機能が保証されることで、住民にとって“住みやすい・住み続けたい”と思われる町を目指します。

ひと 【人口対策における目標】

町内の児童数を1学年40人

町内小学校2校の維持を目標に、複式学級を避けるため1学年20人、2校で40人の確保を目指します。

目標達成に向けては、結婚から育児までの切れ目のない支援を展開し、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進しながら「産み・育てる世代」の増加を図ります。また、町の魅力や各種支援策を積極的に情報発信しながら移住・定住の促進を行い、婚姻者や出生数、移住者の増加、転出などによる人口の社会減少の抑制につなげていきます。

まち 【生活環境対策における目標】

買い物・交通・医療の住民満足度50%

住民アンケートで15%以下だった生活環境に関する上記3項目の満足度を、平成31年度までに50%まで向上することを目指します。

そのために、空き店舗活用や起業支援による経済効果の向上、利便性の高い地域交通手段の確保、情報通信技術を活用した医療体制の充実などに取り組み、生活圏内で必要なサービスが受けられる、便利で豊かさを実感できる町づくりを進めていきます。

しごと 【所得対策における目標】

1人当たり町民所得の10%増

住田にしながらできる“しごと”とその仕事で生活できる収入・賃金が確保されるよう、若い世代が自己実現できる、魅力ある多様な雇用の場を地域に創出し、平成31年度の町民所得10%増を目指します。

また、地域資源を活用した“住田らしさ”の発信や、誰もが気軽に立ち寄れる交流の場の確保などで新たな人の流れをつくりだし、“住田＝人が集まる町”として、賑わいある環境づくりに取り組みます。

産み・育てる世代の人口増加対策

▽未婚率解消のための結婚支援の強化
▽高校卒業年齢までの医療費無料化や3・4・5歳児の保育料無料化、不妊治療費支援などの子ども・子育て世帯への経済的支援の充実
▽土曜保育の一日保育化や乳児保育の拡充に向けた施設整備や保育士の安定的配置といった子育て支援拠点の充実 など…

交流人口の増加対策

▽住民交流拠点施設や世田米町家群を活用した中心地域の魅力発信
▽栗木鉄山跡の国指定史跡化などによる種山ヶ原の観光価値の向上
▽産業体験学習など魅力ある観光施策の推進及び観光に関わる総合マネジメント体制の確立
▽古民家再生の魅力など外部にアピールする住環境支援制度の創設 など…

総合計画における2つの重点施策の取り組み内容

2つの重要施策を支えるプロジェクト

中心地域活性化プロジェクト

▽カフェ、レストラン、交流スペースなどの機能を持った住民交流拠点施設の整備による交流人口の拡大
▽持家取得を促進するための川向地区の宅地整備事業の実施
▽世田米の町並みとの景観に配慮した橋りょう維持やLED街路灯設置など、訪れる人に潤いと安らぎを提供する環境の整備 など…

コミュニティ・サポート構築プロジェクト

▽町内5地区への集落支援員・地域おこし協力隊の配置による、集落の活性化に向けた住民主体の地域づくりへの推進
▽特産品開発やグリーンツーリズムなど、地域の魅力をコミュニティビジネスとして展開するための環境整備に対する支援措置の構築 など…

食いくプロジェクト

▽住田ならではの給食メニューの確立
▽学校給食や町内施設での町産食材の活用及び供給体制の確立
▽町産食材の6次化の推進など、産業の創出や就業機会の拡大につながる仕組みの構築 など…

木いくプロジェクト

▽木の町ならではのデザインによる小中学校の椅子・机の制作
▽幼児期から木の文化に親しんでもらうためのウッドスタート玩具の制作
▽景観にマッチする木製ベンチなどの制作・配置 など…

すみたい町創造プロジェクト

▽魅力ある住環境の整備や持家取得支援による定住・移住の促進
▽空き家改修による移住者への支援の拡充
▽古民家改修のモデル化やシェアハウスなど若者が定住しやすい居住形態の提供 など…

このたび町では、「町人口ビジョン」「町総合戦略」「町総合計画」を策定しました。ここで、その全体像と施策の概要をお知らせします。策定にあたっては、15歳以上50歳未満の町民全員を対象とするアンケートや各地区での意見交換会の実施など、町民からの多くの意見を取り入れながら、町総合計画・町人口ビジョン・町総合戦略推進委員会で計画内容の議論を重ね、先月行われた町勢振興調査会で、原案を可とする答申がなされたものです。

町では、町人口ビジョンを町の将来展望、町総合戦略を具体的な目標や重要施策、総合計画を各重要施策の部門別計画としてそれぞれ位置づけ、一体として取り組んでいきます。

なお、各計画における具体的な取り組みは、来月以降の広報すみたの中で紹介していく予定です。

住田町人口ビジョン・町総合戦略・町総合計画を策定



町長施政方針演述

第4回住田町議会定例会で、多田町長が「地域の特性を生かしたまちづくりを進め、町民とともに本町が目指す将来像の実現に取り組んでいく」と、今後の町づくりへの決意を述べました。演述の内容をお知らせします。

☆はじめに

現在、わが国は「まち・ひと・しごと創生法」により、人口減少と超高齢化社会を迎える社会構造を変えていこうとする動きが本格化を始めるなど、大きな転換期を迎えております。そのなかで、安倍内閣総理大臣は年頭所感で、「少子高齢化という構造的な課題に真正面から立ち向かう、「一億総活躍社会」への挑

戦」とも述べております。本町におきましても、本年度策定を進めております町人口ビジョンと町総合戦略を軸に、若い世代の雇用の場の確保や結婚支援、子育て環境の充実をはじめ、「木いく・食いく・プロジェクト」の推進など、地域の特性を生かしたまちづくりを進め、町民の皆さんと情報共有し意見を取り入れながら、本町が目指す地域の創造と具現化に積極的に取り組んでまいります。

☆町人口ビジョン・町総合戦略・町総合計画

本町では「町人口ビジョン・町総合戦略・町総合計画」の策定を一体として取り組んでいます。第一に地域における将来展望を提示する「町人口ビジョン」、第二に人口動向や産業実態に即した政策目

標・重要施策を提示する「町総合戦略」、続いて町人口ビジョンと総合戦略の具体的な施策を年度別計画として落とし込んだアクションプランを「町総合計画」として、構成しております。人口ビジョンでは、人口推計で2040年に3200人とされる本町の人口を、さまざまな施策の展開により出生率の向上と社会増減ゼロを実現し、同年の人口4000人を目指してまいります。さらに、「里山で暮らし続けるため、基礎的な生活機能が保証され、住民から住みやすい・住み続けたいと思われる「住みたい町住田」を、町の将来像としております。

標・重要施策を提示する「町総合戦略」、続いて町人口ビジョンと総合戦略の具体的な施策を年度別計画として落とし込んだアクションプランを「町総合計画」として、構成しております。人口ビジョンでは、人口推計で2040年に3200人とされる本町の人口を、さまざまな施策の展開により出生率の向上と社会増減ゼロを実現し、同年の人口4000人を目指してまいります。さらに、「里山で暮らし続けるため、基礎的な生活機能が保証され、住民から住みやすい・住み続けたいと思われる「住みたい町住田」を、町の将来像としております。



町民の声を反映しながら計画を策定

☆災害に強い町づくりと被災地支援

東日本大震災から5年を迎えます。震災時の教訓を踏まえ、自主防災組織の育成強化、災害時における要配慮者の避難支援体制の整備を図るとともに、大船渡消防署住田分署の建て替え、消防団車両・無線機の更新、非常時の備蓄品の整備など、

ソフト・ハード両面において、更なる地域防災力の向上に取り組んでまいります。被災地の復旧・復興が本格化する中、多くの被災された方々が本町の仮設住宅や賃貸住宅などに避難している現状にあります。引き続き被災された方々の生活を再建を支援するとともに、被災自治体への職員派遣などを継続してまいります。

☆平成28年度予算案

(内容は来月号で紹介)

国の平成28年度地方財政対策により、地方税収の増加などにより、地方交付税総額は減少する見込みとなっておりますが、社会保障や地方創生など、地方に必要な一般財源総額は、前年度と同程度の額を確保するとされております。平成28年度は、町総合戦略の初年度となることから、施策の優先度に応じた、より一層の「選択と集中」を進めるとともに、歳入歳出の徹底した見直しを図りながら、部門主義にとらわれず役場が一丸となって行財政運営に努めてまいります。

☆平成28年度町政運営方針

◆教育環境の整備
生涯にわたり、町民誰もが学び続けることのできる地域社会の構築のため、「第8次住田町教育振興基本計画」、「第4次住田町生涯学習推進基本計画」に基づき、特色ある教育の展開に取り組んでまいります。

学校教育では、保・小・中・高の教育関係者が連携し、発達段階に応じた一貫性のある教育を推進し、個性を伸ばし、将来を自らが切り拓くたくましい人材の育成を図ります。同時に、地域に誇りを持ち、地域を愛する心を育んでまいります。また、ネイティブスピーカーによる指導体制の強化や海外派遣事業の実施などにより、国際理解の充実を図ってまいります。

生涯学習社会の構築に向けては、公民館や各種団体との連携を図り、学習機会や活動の場の創出に努めてまいります。

本年10月に、希望郷いわて国体のデモンストラーション競技としてクッパ競技が本町で開催されますが、



国体を盛り上げていきましょう

◆保健医療の充実

現在、広域的に進めているICT(情報通信技術)を活用した保健・医療・福祉・介護の連携体制の構築を進めるとともに、町内関係機関で構成する在宅医療連絡会議などにより、連携を一層強化してまいります。さらに、子どもから高齢者までの各種健康診査やがん検診の実施、健康教育・保健指導などの保健活動を一層推進し、予防活動に取り組み、住民の皆さんが健康に暮らせるよう努めてまいります。

◆社会福祉の充実

誰もが皆、安心して自立した生活を送ることができるよう努めてまいります。

るよう、お互いに支え合い、安心して暮らせるまちづくりに努めてまいります。また、子どもを健やかに育てるための環境づくりや、高齢者とその家族が住み慣れた地域で安心して生活できる環境づくりに取り組んでまいります。

さらに、障がい福祉サービスの適切な利用を促進し、障がいのある人もない人も、全員が地域で生きるまちづくりを推進してまいります。

◆ワークライフバランスの推進

安心して子どもを産み育てるには、家庭や職場の環境づくりが重要であることから、事業者などへ育児休業制度や女性就業健康管理の普及啓発に取り組んでまいります。

◆地域安全対策の推進

町民を交通事故から守るため、交通安全施設の整備を推進するとともに、交通安全意識の啓発を図るなど、関係機関・団体・町民一体で交通事故防止に取り組んでいくと努めてまいります。

◆環境施策の推進

「第3次住田町環境基本計画」に基づき、町民・事業者・行政が一体となり、ごみの減量化や地球温暖化対策などの環境施策を推進していくほか、長期にわたって利用されていない空き家などが管理不全な状態となることを防止し、生活環境の保全に努めてまいります。

また、原発事故に伴う放射線量につきましては、町内主要箇所における測定を継続し、引き続き状況を監視するとともに、同事故による損害につきましても、東京電力(株)に賠償請求してまいります。再生可能エネルギーにつきましては、補助制度の継続による民間住宅などへの普及を促進し、地球環境へ

の負荷の少ない地域社会の構築に寄与してまいります。

◇情報発信の強化

住田テレビにつきましては、行政及び地域の情報は、行政及び地域の情報、さらには町民制作による番組を放送し、内容の充実を図ってまいります。引き続き町民参画による情報の発信に努めるとともに、町のホームページやフェイスブックを利用した、町内外に向けた行政情報の発信力強化に努めてまいります。



積極的な情報発信で住田をPR

◇生活関連施設の整備

町道につきましては、利便性や緊急度の高い路線を優先し、新設改良工事などを行うとともに、計画的かつ予防保全的な修繕に向けた橋梁点検や橋梁補修工事を行い、適正な維持管理に努めてまいります。

住環境の確保につきましては、住宅リフォームや住宅建築、木造住宅耐震改修などの補助制度を継続するとともに、町営住宅などの計画的な修繕を行い、快適な住環境の確保に努めてまいります。

簡易水道につきましては、安全で安定した飲料水の確保、接続率の向上に努めるとともに、水道使用料の滞納対策については、引き続き給水停止などを行い、受益者の公平性の確保を図ってまいります。

下水道事業につきましては、施設の有効活用を図り、接続率の向上に努め、衛生的で快適な住環境整備と河川の水質保全に努めてまいるとともに、浄化槽設置事業につきましても、引き続き補助制度を継続し、水環境の保全を図るため、啓発普及に努めてまいります。

◇公共交通対策の推進
町民の皆さまの移動手段としてご利用いただいております。バスは、民間の路線バスや鉄道との接続に配慮しつつ、その利便性の向上に努めてまいります。

また、世田米の町家群の国の登録有形文化財・伝統的建築物保存地域への指定を進め、住民交流拠点施設や蔵並み、柳田國男の時代の演出や花の森公園整備に向けた取り組みなど、景観を生かした町づくりを進めてまいります。

に努めてまいります。

◇農業振興

農業につきましては、認定農業者や新規就農者をはじめとする、町の農業の中心的経営体を核とした集落営農の拡充を進めるとともに、岩手県農地中間管理機構などを活用し、農地の有効活用による農業経営規模の拡大に努めてまいります。また、農業経営において、集落営農組織の再編強化や法人化を推進し、新たな営農形態での基幹作物の栽培による所得増加と雇用の創出に努めてまいります。

◇林業振興
「森林・林業日本一の町づくり」を目指し、川上から川下までの効率的な木材流通システムの充実と強化を推進するとともに、その核となる木工団地の経営安定化を、引き続き最優先課題

また、日常生活の支援として歩いて行ける距離にある買い物スペースの確保など、地域や集落の課題を魅力あるコミュニティビジネスとして創出できる環境整備を行うため、集落支援員と地域おこし協力隊を各地域に配置し、NPOなどの協力を得ながら、地域の多様な世代の協議の場づくりを進め、地域課題解決や地域需要の掘り起しを行うなど、地域の魅力づくりに取り組んでまいります。

として取り組んでまいります。

また、森林経営計画制度の町内森林所有者への普及及び計画策定を支援しながら、林地の集約化による施業の効率化を推進し、長期的な視点に立った森林整備、木材生産の促進に努め、持続可能な森林づくりを進めていくとともに、木質バイオマスエネルギーやカーボンオフセット、森林認証制度などの施策について、関係機関団体との協力を図りながら、さらに推進してまいります。

☆総合戦略の主な取り組み
①ひと（人口対策）
◇妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

女性の結婚・妊娠を困難にする環境の解消と子育て世代の人口増加に向けて、妊婦の健康管理や結婚希望者への相談体制の充実をはじめ、思春期からの出産に関する意識啓発、不妊などに悩む方の治療費支援を継続実施してまいります。加えて、来年度からは男性不妊治療費や不育症治療

イストップでの情報発信や移住イベントへの積極的な参加により本町の魅力発信を行い、子育て世代に優しい住宅取得支援、空き家リフォーム支援など移住・定住を促す魅力ある住宅施策を構築することにより、移住・定住の促進に取り組んでまいります。

②まち（生活環境対策）
◇中心地域活性化プロジェクト

住民交流拠点施設が4月に一部オープンを迎えます。歴史的・文化的保存価値の高い町並みと住田らしい景観を生かした中心地域の魅力向上による商店街の活性化や、商店情報発信による町内商店での購買力の向上、空き店舗活用や起業支援による新たな出店を促



“住田らしさ”を追求していきます

◇地域協働による地域の魅力づくり

集落機能の維持、活性化のためのコミュニティサポーターの拠点づくりを推進し、住民自治の基礎集団である集落の生産活動、交流活動など生活全般を支える「住民協働」の仕組みを構築します。

③しごと（所得対策）
◇地域資源に基づいた仕事の創出

また、日常生活の支援として歩いて行ける距離にある買い物スペースの確保など、地域や集落の課題を魅力あるコミュニティビジネスとして創出できる環境整備を行うため、集落支援員と地域おこし協力隊を各地域に配置し、NPOなどの協力を得ながら、地域の多様な世代の協議の場づくりを進め、地域課題解決や地域需要の掘り起しを行うなど、地域の魅力づくりに取り組んでまいります。

地域資源を有効活用しながら町内の農工商連携を強化し、「食いくプロジェクト」による町産食材の活用や、「木いくプロジェクト」による木製品の商品化、町家群・蔵並み・昭和橋などの有効活用に取り組み、1次・2次・3次産業の統合・融合による新たな産業の創出と就業機会の拡大を図ります。さらに、本町の木材活用方策として新たな木材加工



国指定史跡を目指す「栗木鉄山跡」

併せて、観光資源の体系化や組織化のため総合マネージメント組織（地域観光DMO）の創設と地域人材による新たなビジネスチャンスを支援する制度の創出などで、交流人口の拡大を図ってまいります。

費に対する支援も展開しながら、結婚・妊娠に対する支援のさらなる充実と出生率向上に取り組んでまいります。

また、児童クラブへの支援と放課後子ども教室の継続実施や、昨年度から実施しております3・4・5歳児の保育園全員入所・保育料無料化と高校卒業年齢までの医療費助成に加え、来年度は新たに、土曜保育の利用時間延長実施に向けた取り組みを進めながら、妊娠から子育てまでの切れ目のない支援体制の構築とともに、安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進してまいります。



子育て環境の充実を図ります

◇町の魅力発信による移住促進、定住促進
町のホームページやフェ

☆結びに

マハトマ・ガンジーの言葉に『未来は、「今、われわれが何をなすか」に懸っている』というものがあります。まさに今、われわれが置かれている状況は、20年後、30年後の未来の住田をどう作っていくかという判断の刹那に置かれているところでもあります。

それぞれの地域で、行政と町民の皆さんが、今、未来のために何をすべきかを真剣に考え、実行に移していくことが必要であります。

町人口ビジョン・町総合戦略は、作って終わりではなく、効果を見据え、見直しを加えながら推進を図っていくものですので、引き続き、さまざまなご提言・ご提案をいただきながら課題の解決に向け、町民の皆さんとともに情報を共有しながら、総力を挙げて取り組む所存であります。われわれの栄光はわれわれの手から生まれます。議員並びに町民の皆さまには、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。信とさせていただきます。



▲飛躍を誓い、受け取った卒業証書(有住中)

3月1日から19日にかけて、町内の保育園、小中学校、高校でそれぞれ卒業式が行われました。
このうち、有住中学校(時枝直樹校長)の卒業式は15日に行われ、19人が卒業証書を受け取りました。
出席者からの多くの祝福と激励を受けた卒業生を代表し、松田翔馬さんが「先生方や地域の方々、在校生、家族などへの感謝でいっぱいですが、私たちはそれぞれの道へ進みますが、友と過ごした時間を大切に、前に一歩踏み出します」と答辞を述べ、地域への感謝と新たな旅立ちへの決意を伝えていました。



▲卒業生にとって最後の校歌斉唱(世田米小)



▲新たな生活への期待と不安を胸に(有住小)

新たなスタートへ踏み出した第一歩
町内各地で卒業式が行われる

気仙川河川改修に伴う計画説明会が開催
火石地区の設計計画が示される



▲意見を交えながら計画を確認した出席者

■今回示された計画の概要
火石・川向工区(延長約2.5km)のうち、住田フーズから岩澤橋間の延長約700m区間。
■整備の概要
左岸側は、住田フーズの川側に堤防を築く。川側の前面にはコンクリートの護岸を設置し、洪水による浸水被害を防ぐため高さ1.5m程度の壁とする。堤防には火災時などに、緊急車両が通過できるように通路を設置。右岸側は、切り土を行い川の水が流れる断面を確保する。

3月3日、県による気仙川河川改修に伴う火石地区(住田フーズ・岩澤橋)の住民説明会が役場町民ホールで開かれ、地域住民など7人が出席しました。
はじめに、沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター住田整備事務所の高橋正博所長が「この区間は、平成25年7月や平成14年7月などに大雨洪水による浸水被害があった区間。今回の計画はこれらの洪水被害にいち早く対応したいと設計したものである、その内容を皆さんに説明させていただきたい」とあいさつをしました。
説明会では、県の担当職員が、今回設計した図面をもとに工事の概要やスケジュールなどについて計画の内容を説明。その後、出席者との意見交換が展開されました。
出席者からは、「岩澤橋下流付近に自分の田畑があるが、そこに影響は出るか」「道路側からの排水を流すための流入口は、大雨で気仙川が増水した際に沢水が逆流しないのか」などの質問が出ていました。今後は、用地測量や地権者との用地補償契約後、平成30年度の完了を目指し、工事が行われる予定です。



▲行儀良く手をつけて「お茶をどうぞ」

ひなまつり会
園児が「お茶会」に挑戦

3月3日、町内の2つの保育園で「ひなまつり会」がそれぞれ行われ、園児たちがお茶会を通じて、日本の伝統作法を体験しました。
このうち、世田米保育園で行われた「ひなまつり会」では、茶室に見立てたホールを会場にお茶会が行われ、浴衣などに身を包んだ年長児のぶどう組の園児たちが、慎重しやかに年下の組の子たちにお茶や和菓子振る舞っていました。
これに対し、ぶどう組からお茶を受け取った他の組の子どもたちは、それぞれ緊張した様子を見せながらも、膝を合わせて両手で茶碗を抱えながら、お茶の深い味わいをじっくり堪能していました。



▲入隊への決意を示した紺野春香さん

2年ぶりに本町から入隊者
自衛隊入隊予定者激励式

3月9日、自衛隊入隊予定者激励会が松嶋家で行われ、陸上自衛隊に入隊する紺野春香さん(中上)が、出席者から祝福と激励を受けました。
激励会には、紺野さんとその家族のほか、隊友会、父兄会、町、自衛隊関係者ら約50人が出席しました。
会では、多田町長や2年前に自衛官となった中上出身の佐藤稜さんなどから激励の言葉が贈られたほか、中谷元防衛大臣や達増拓也県知事からのビデオメッセージ紹介や記念品贈呈などが行われました。
先輩自衛官の佐藤さんの姿に憧れ、自衛官を志したという紺野さんは「訓練などに不安はあるが、同期の仲間とともに頑張っていきたい」と、入隊への決意を述べていました。



▲講師の説明に熱心に耳を傾けた参加者

マイナンバーなどを学ぶ
上有住地区高齢者教室

3月16日、上有住地区高齢者教室が上有住地区公民館で行われ、地域住民約40人が参加しました。
この日は、「未来かなえネット」と「マイナンバー制度」に関する学習会を展開。このうち、マイナンバーに関する学習会では、講師の役場企画財政課職員から、制度の概要や番号を使う場面、特殊詐欺への注意喚起などについて説明が行われました。
説明を受けた参加者は、「介護認定や後期高齢者医療に関する手続きでも番号が必要か」「番号を使う手続きは代理の人でも大丈夫か」など、積極的に質問を出しながら、マイナンバーへの理解を深めていました。



▲最後の開催となった「追悼の集い」

「3・11」を忘れない
下有住で追悼の集い

3月11日、町生涯スポーツセンターで追悼の集いが行われ、地域住民など100人余りが出席しました。集いは、震災を忘れないようにと下有住地区公民館(金野純一館長)が毎年開催。今回で震災から5年の節目を迎えたことから区切りとして、最後の開催とすることとなりました。
出席者全員で黙とうを捧げたあと、金野館長が、「目に見える復興は進みつつあるが、心の中からは決して消えない。改めて被災された方にお見舞い申し上げたい。今後も3月11日を忘れず、それぞれの形で手を合わせてほしい」とあいさつ。その後、出席者は献花を行いながら、犠牲者の冥福を祈るとともに、「震災を忘れない」誓いを心に刻んでいました。

平成28年度

花のつばいコンクール

「潤いのある美しいふるさと住田」を築くことを目的に、平成28年度花のつばいコンクールを実施します。なお、申し込み方法はあらためてお知らせします。

【コンクールの概要】

※参加対象
町内の個人および団体（公民館、学校・保育園、企業など）

※審査期日
8月17日（水）予定

※審査方法
現地審査を行い、各部門から賞を選出します（各賞の数は参加状況などにより変更する場合があります）。

また、これとは別に特別賞を設ける場合があります。**※その他**
花の種類は問いません。

	最優秀賞	優秀賞	努力賞
公民館の部	1	3	5
学校・保育園の部	1	1	1
個人の部	1	2	3
企業の部	1	2	3

※入賞者は「まちづくり大会」で表彰予定

【苗のあっせんについて】

教育委員会では、花の苗を次のとおりあっせんします。ご希望がありましたらお申し込みください。

※花の種類

▽サルビア（赤・青）
▽マリーゴールド（黄・オレンジ）

▽アゲラタム（紫）
▽ジニア（濃桃色・白）
▽ペゴニア（赤・白・ピンク）

※あっせん価格

①サルビア、マリーゴールド、アゲラタム、ジニア
▽個人の方 10本2000円
▽団体 60本12000円
②ペゴニア
▽個人の方 10本3000円
▽団体 70本21000円

※申込方法

教育委員会生涯学習係・上有住地区公民館・下有住地区公民館に用意してある申込用紙にて、お申し込みください。

申込用紙は、町ホームページからもダウンロードできます。ファクス、メールによる申し込みもできます。

※申込期限 4月7日（木）

※その他

苗のお渡しは6月上旬頃の見込みです。
苗の数には限りがあります。申込多数により不足する場合は、先着順とします。

★問い合わせ

教育委員会生涯学習係
☎46・3863
(内線254)

盛り上げよう！いわて国体

希望郷いわて国体住田町実行委員会を設立しました



▲10月2日の本大会へ向けて始動

向けて、皆さんのお力添えをお願いしたい」とあいさつ。その後、実行委員会の設立と役員、クラブ競技の実施要項、大会開催までの流れ、予算などについて協議が行われました。

なお、今後の日程ですが、5月29日（日）にプレ大会となる「クラブ・ジャパン・オープン」、7月30日（日）に住田夏まつりに合わせて開催する炬火リレー、10月1日（土）に県外出場者を中心とする前夜祭といったイベントを経て、10月2日（日）の本大会を迎えます。町民の皆さんにも多数ご参加いただき、ともにいわて国体を盛り上げていただくようお願いいたします。



地域住民活動情報

平成28年度 みんなでできる町づくり事業補助金

補助金申請団体の募集について

本事業は、地域課題解決などに取り組む住民活動を支援するためのものです。町では、平成28年度の申請団体を次のとおり募集します。

■対象団体

5人以上の住民組織で活動拠点を町内におき、町内で活動している団体。

■対象事業

- ①地域全体への寄与を目的としている事業
- ②営利目的でない事業
- ③地域の課題解決や安心して暮らせる地域づくりを目的とした自由発想によるソフト事業など

■対象経費

講師謝金や旅費、原材料費など事業実施に必要と認められる経費。

■補助対象外

- ①国・県などの他の補助事業を活用したもの、または過去に町が実施した町づくり事業補助金の交付を受けたもの
- ②団体や施設に係る運営費など

■補助率・補助限度額

- 【補助率】
- ①新規団体： 10分の10
- ②継続団体：
 - （2年目） 5分の4
 - （3年目） 4分の3

【補助限度額】

1事業あたり30万円

■補助金の交付決定

審査会を開催し、申請者による事業の提案説明後、その審査結果に基づき、町長が交付団体を決定します。

■申請書類

※審査員の募集について

町では、本補助金申請団体が行う事業内容の審査を行う審査員（報酬はありません）も募集しています。

■任期

平成29年3月31日まで
※審査会は5月に開催予定ですが、募集状況により、複数回開催する場合があります。

■募集人数 4人

■応募資格

- ①町内にお住まいの方
- ②健康で、地域活動に意欲のある方
- ③20歳以上70歳未満の方

■受付期間

4月22日（金）まで

★申し込み・問い合わせ

企画財政課政策推進係
☎46・2114
(内線227)

高齢者世帯の方の生活を支援します
臨時福祉給付金の申請をお忘れなく

国では、「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者を支援するとともに、平成28年前半の個人消費の下支えにも資することを目的として、「低所得の高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金」を給付します。

支給対象となる方は、忘れずに手続きを行ってください。

【申請受付期間】
4月11日（月）～7月29日（金）
※土日、祝日は除きます。

■申請先
保健福祉課福祉係

■必要書類
・申請書（給付対象となる可能性がある方には4月上旬までに郵送します）
・本人確認書類（写真が付いていない場合は、2種類以上が必要です）
・口座が確認できる書類（通帳の写しなど）

■その他

支給条件を満たしているが、4月上旬までに申請書が届かなかった方や、やむを得ない理由で、住所を置かず本町で生活されている高齢者の方も対象となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

★問い合わせ

保健福祉課福祉係
☎46・3862
(内線136)

■給付金の内容

・平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、平成28年度中に65歳以上となる方（昭和27年4月1日以前に生まれた方）

※町・県民税が課税されている方の扶養となっている方をはじめ、生活保護世帯の方や支給決定前に亡くなられた方などは対象外となります。

【支給額】

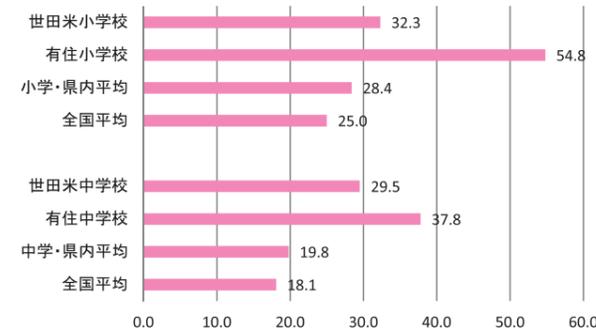
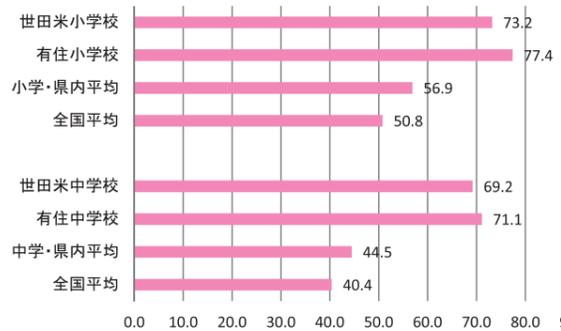
1人につき3万円



“むし歯” 警報発令中！

このたび、平成27年度の全国学校保健統計調査の結果が公表されました。その中から歯科保健について、本町の小・中学校での調査結果を全国や県内の結果と比較してみたところ、次のことがわかりました。

- ① むし歯のある児童・生徒の割合が、全国や県内の割合と比べ非常に高い。
- ② 未治療のむし歯をそのままにしている児童・生徒の割合が、全国や県内と比べて高い。



以前から気仙地区は、全国や県内に比べて歯科治療率が悪く、子どものむし歯のり患率の高さが問題となっています。そこで町では、フッ素塗布やブラッシング指導など従来の歯科対策に加え、町内の保育園や学校と連携した取り組みで「子どものむし歯治療率アップ」を目指すこととしました。

子どものむし歯の治療率を上げよう！

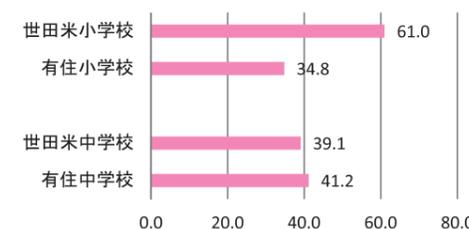
右のグラフは、治療が必要な子どものうち、治療が完了した人数の割合を示していますが、100%には程遠い状況です。

たとえ乳歯のむし歯でも、「生え代わるから」とそのままにするのではなく、すぐに歯医者さんに相談しましょう。むし歯を治療することで歯への関心を高め、「生え代わった永久歯をむし歯にしない」という意識を育てていくことが大切です。

今後、町内の保育園や学校では、計画的にむし歯治療を進められるよう子どもたちに歯科保健の重要性を呼びかけていきますので、各家庭においても、子どもたちが歯の大切さをしっかりと学べるようご協力をよろしくお願いします。

★問い合わせ 保健福祉課 健康推進係 ☎46-3862

2月8日時点のむし歯治療完了率 (%)



地域情報通信基盤施設の取り組みにご理解とご協力をお願いします

町では、「地域情報通信基盤施設」により、各世帯へテレビ・電話・防災告知放送サービスを一体的に提供しています。

ここでは、皆さんからいただいた質問にお答えしながら、あらためて取り組みの内容をお知らせします。

Q. なぜ施設が必要なの？

町全域がテレビ難視聴地域であり、地上デジタル放送への移行に伴い大規模な改修が必要だったことや、一部地域で抱えていた防災無線が聴こえにくいなどの情報格差問題を一挙に解決するため、町では「地域情報基盤整備事業」として、町内全域への光ファイバーケーブルの敷設と各世帯への施設設置を行いました。

Q. 料金やサービスの提供体系はどうなってるの？

施設使用料は、毎月1150円（衛星放送視聴世帯は1250円）となっています。また、新規設置工事が必要となった場合、加入

負担金として6万3000円（設置工事の内容により増額）が生じます。なお、ひかり電話やインターネット利用に係る回線使用料は、別途、事業者からの請求となります。

利用サービスについては、町では、テレビ・電話・防災告知放送を一体的に提供しているため、「電話だけ止めた」といったサービスの選択はできませんので、ご理解をお願いします。

Q. 機械の調子が悪いが？

「テレビが映らない」「電話が使えない」「防災告知放送が聞こえない」などの不調が生じた場合は、役場企画財政課までご連絡ください。

ただし、不調の原因により、加入者の方に費用をご負担いただく場合があります。

★問い合わせ

企画財政課 企画係

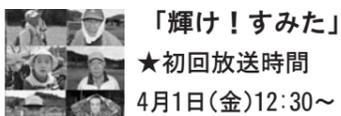
☎46-2114

内線(225)



4月の放送プログラムのお知らせ

★問い合わせ
住田テレビ ☎47-3112



「輝け！すみた」

★初回放送時間

4月1日(金)12:30～

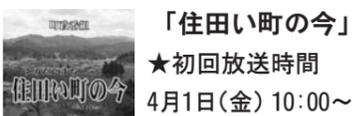
※その他の放送日、時間は電子番組表をご覧ください。

★「異団体交流会にスポット」

・住民活動団体間の連携強化のため組織された異団体交流会の、これまでの取り組み内容などについてお伝えします。

※「電子番組表」の使用方法について

住田テレビの番組表を見たい時は、テレビのリモコンの「番組表(EPG)」ボタンを押してください。放送時間などが確認できます。



「住田い町の今」

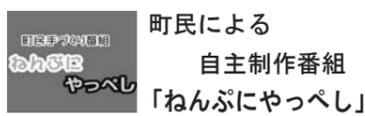
★初回放送時間

4月1日(金)10:00～

※その他の放送日、時間は電子番組表をご覧ください。

★「住田型総合戦略と平成28年度当初予算について」

・住みたい町の実現へ、町の将来像を示した計画と新年度の予算についてご紹介します。



町民による

自主制作番組

「ねんぷにやっべし」

★初回放送時間

4月1日(金)15:00～

※以降、毎日15:00～と19:30～に放送します(土曜日のみ15:00～の放送はありません)。

★「第4回アリスの不思議な文化祭」「ねんぷのニューフェイス紹介！」の2本立て

でお届けします。

COOP こんにちわ！いわて生協です！

お家で買い物

個人宅配

はじめませんか

☎0120-263-957 (通話料無料)

いわて生協けん支部 大船渡市盛町字馬場23-5

◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。

◎配達料が安くなる個配優遇制度
子育てサポート・高齢者優遇
介護者優遇・障がい者優遇
があります。(240円→100円)

プロパンガス・水道・合併浄化槽

ガスで節電！ ガスで節約！

多田商店

住田町世田米字世田米駅1

☎46-2022 FAX46-2007



あなたの町のくるま屋さん

ササキ自動車工業(有) ☎46-2041

櫻井医院

院長 櫻井末男

住田町上有住字八日町177

☎48-2110

受付時間

平日 8:30~12:00

13:30~17:00

(土・日・祭日は休診)

■4月からの町内での路線バス利用に関するお知らせ

①岩手県交通「陸前高田住田線」フリー乗降区間の設定と運行時刻の変更

4月4日(月)から、「舞出口～金成口」間が自由に乗り降りできるフリー乗降区間に設定されます。また、「イオンスーパーセンター高田店発～住田高校行」の運行時間が一部改正されます。

停留所名	イオンSC発 4便 運行時間	イオンSC発 5便 運行時間
イオンSC高田店	17:30 (17:00)	19:30 (18:45)
↓	↓	↓
住田高校	18:26 (17:56)	20:26 (19:41)

※()は現在の運行時間です。

②岩手県交通「大股中井線」の運行エリア及び時刻と土日祝日の運行を一部変更

4月4日から、7時30分発「大船渡病院発～中井行」の始発場所と出発時刻、18時15分発「中井発～大船渡病院行」の出発時刻と到着場所が一部変更されます。

	住田方面行き 1便 運行時刻		大船渡方面行き 4便 運行時刻	
	現行	変更後	現行	変更後
出発(時間)	大船渡病院 7:30	盛駅前 7:36	中井 18:15	中井 18:45
↓	↓	↓	↓	↓
到着(時間)	中井 8:30	中井 8:29	大船渡病院 19:15	盛駅前 19:39

また、土日祝日運行していた12時20分発の「大船渡病院発～中井行」が土日祝日運休となります。

③町コミュニティバス「川口上有住駅線」が夏ダイヤに変更

4月4日から、「川口上有住駅線」の運行ダイヤが夏時間での運行になります。

※路線ごとの各停留所の到着時間は、停留所に掲示する時刻表などでご確認ください。

★お問い合わせ 企画財政課 企画係 ☎46-2114 内線225

未来かなえネットへの加入をお願いします!

未来かなえネットは、管内の病院や調剤薬局、介護サービス事業所など、医療・介護に携わる専門職間の連携を生み出すための全国最先端の仕組みです。

システムに登録すると、自身の病気・薬・治療状況などが共有され、普段と違う病院で受診しても、検査や薬の重複を防げるメリットなどが生まれます。

現在、利用者の登録を受付中です。ぜひご加入ください。

★登録者状況(3月15日時点)

気仙管内…2310人

住田町内…397人

★申し込み先・問い合わせ

未来かなえ機構 ☎22-7261

4月から障がい者の雇用分野での差別化が禁止されます

「障害者の雇用の促進等に関する法律」の改正に伴い、すべての事業所は、雇用の分野での障がい者に対する差別の禁止、合理的配慮の提供が義務となります。対象となる障がい者は、障害者手帳の有無に限られません。

★改正のポイント

- 障がい者であることを理由とした不当な差別取扱いを禁止
- 障がい者に対する必要な環境整備などの配慮の提供を義務化
- 障がい者からの相談体制の整備を義務化及び障がい者からの苦情の自主的解決(努力義務)

★問い合わせ

ハローワーク大船渡 ☎27-4165

「ゆうちょ・かんぽ」の集金に関するお知らせ

平成28年4月1日(金)以降、現在、上有住郵便局が担当している「ゆうちょ・かんぽ」の集金などの担当局が、上有住郵便局から住田郵便局に変更となります。

なお、上有住郵便局の窓口業務(郵便・ゆうちょ・かんぽ)やATMのお取扱いは、これまでと変わらずご利用いただけます。

ご不明の点がございましたら、お近くの郵便局窓口または上有住郵便局までお問い合わせください。

★問い合わせ

上有住郵便局 ☎48-2150

住田の
すまい



住田住宅産業(株) ☎46-2465



地産地消
生産農場

有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

国民年金などに関する社会事務相談(4月分)

一関年金事務所では、社会事務相談会を以下のとおり開催します。予約制となりますので、相談を希望する方は相談を希望する日の前日までに一関年金事務所(☎0191-23-4246)までお申込みください。

会場	開催日	開催時間
陸前高田市役所	14日(木)	10:30~15:30
大船渡商工会議所	21日(木)	10:30~15:30

平成28年度 奨学生の募集について

★募集資格

○町内に住所がある人の子弟で、
修業年限2年以上の高校・大学・大学院・専修学校に進学した人

○学業成績優秀、品行方正で身体強健な人

○学費の負担が困難と認められる人

★奨学資金の貸与額

○高校…2万円/月

※一時金…5万円

○大学・専修学校…4万5千円/月

※一時金…30万円

★募集人員

○一般枠…3人程度

○林業担い手枠…1人

★申込期間

4月1日(金)~28日(木)

★申込方法

提出書類や申し込み方法など、詳しくは教育委員会までお問い合わせください。

★その他

平成28年度以降に、新たに奨学金の返還を開始する方を対象に、奨学金の返還を一部免除する制度を実施します。詳しくはお問い合わせください。

★問い合わせ

教育委員会 学校教育係

☎46-3863(内線253)

入院したときの食事代が見直しされます

病院などに入院したときの食事療養標準負担額および生活療養標準負担額は、現在1食につき260円(住民税非課税世帯の人を除く)ですが、入院と在宅療養の負担の公平性をはかるため、平成28年4月から1食につき360円(従来の食材費相当額に調理費相当額を加算したもの)に変更されます。

ただし、住民税非課税世帯の人については、負担額の変更はありません。

★見直しにおける経過措置

指定難病の患者または小児慢性特定疾病患者の人は、現行の260円に据え置かれます。

なお、平成27年4月1日以前から平成28年4月1日まで、継続して精神病床に入院していた人の負担額も、退院するまでの間、現行の260円に据え置かれます(4月1日以後、合併症などにより同日内に他の病床に移動する、または他の保険医療機関に再入院する場合を含みます)。

改正内容の詳細については、お問い合わせください。

★問い合わせ

町民生活課 国保医療係

☎46-2113(内線115)

家畜の衛生管理状況の定期報告をお願いします

家畜伝染病予防法の改正に伴い、家畜の所有者は、家畜の種類や飼養頭数・衛生管理状況などを、毎年、家畜保健衛生所に報告する必要があります。

2月1日現在の状況を報告書に記入し、忘れずに提出してください。

★提出期限

①牛・豚・馬など

4月15日(金)

②鶏、その他家きん類

6月15日(水)

★提出先(次のいずれかまで)

①県南家畜保健衛生所

②最寄りのJA、NOSA I

③役場農政課

★問い合わせ

役場農政課 農業振興係

☎46-3861

岩手県南家畜保健衛生所

☎0197-23-3531

「にっぽん縦断こころ旅」お手紙募集について

NHK-BSプレミアムで放送予定の「にっぽん縦断こころ旅(2016秋の旅)」では、みなさんからのお手紙で旅のルートを決するため、皆さんの町の「忘れられない場所、風景」にまつわる手紙を募集しています。

★岩手県の放送予定

6月13日(月)~17日(金)

★応募期限

5月9日(月)必着

★応募内容

住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所とエピソード

★問い合わせ

NHKふれあいセンター

☎0570-066-066

相続、売買による不動産の名義変更
担保権の抹消・不動産登記



有岡司法書士事務所

司法書士 有岡 智昭

登記に関する相談はいつでもお受けします。

電話で予約をお願いします。(土日可)

☎0192-47-4578

世田米字世田米駅113(クロネコヤマトさん向かい)

省エネ家電のことなら当店へ。
お気軽にご相談ください。



クマガイ電化サービス

住田町上有住字八日町82

☎48-2255

携帯 090-2845-1444

お祝いお悔やみ

2月届出分 (敬称略)

ご結婚おめでとう

住所 氏名
火の土 佐々木 穰 ♥ 春美

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
松ヶ平	山内 鳥夫	90	繁男
世田米駅	松田 正一郎	89	俊彦
上日向	千葉 富夫	80	キヌエ
下大股	菅野 保	60	本人
上有住中井	松田 英三	84	栄
二反田	水野 カノへ	93	良子
二度成木	皆川 ユリ	97	富也
上家	菊田 光子	95	哲夫
八日町	佐藤 彰子	83	幸七
和野	紺野 年男	70	キノ
天嶽	小野 隆一郎	92	勇八
小松	小松 久平	72	春吉

とびだせちびっ子



(211)

◇このコーナーでは、町内のかわいい1歳児をご紹介します

『両親からいつも最高の笑顔ありがとうございます』



佐々木 礼央 くん(男)
(良さん・テリーサさん：川向)

『お母さんから「たくさん頑張ったね。元気に大きくなってくれてありがとうございます』



泉 直生 くん(男)
(俊明さん・奈美さん：田谷)

『お姉ちゃんから一緒に散歩したり、仲良く遊ぼうね』



佐々木 結杏 ちゃん(女)
(芳さん・奈美さん：中和田)

()内は保護者名：地区名

交通安全情報 2月末日現在

()内は年累計

人身事故 0件 (1件)
物損事故 9件 (24件)
飲酒運転検挙者 0人 (0人)

『しんごうが あおでもよくみる みぎひだり』

町民の動き 平成28年2月末日現在 ※ ()内は前月比

人口 5,865人 (-9) 男 2,849人 (-7)
世帯数 2,234世帯 (1) 女 3,016人 (-2)

4月の休日当番医

気仙医師会

診療時間…9:00~17:00

日	医療機関名	地区	電話番号
3日(日)	山浦医院	盛	26-3121
10日(日)	鶺浦医院	高田	55-2125
17日(日)	鳥羽整形外科医院	盛	27-1280
24日(日)	うのうらクリニック	立根	21-3636
29日(金)	山崎内科医院	盛	26-4448

気仙歯科医師会

診療時間…9:00~12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
3日(日)	細川歯科医院	大船渡	27-4158
10日(日)	渡辺歯科クリニック	猪川	26-5100
17日(日)	及川歯科医院	盛	27-5582
24日(日)	ちば歯科医院	猪川	27-8727
29日(金)	いわぶち歯科	大船渡	21-3377

と夢中で臨んだ3年間、
「記事を見やすくして」な
ど、温かいご意見をたく
さんいただきましたが、
皮肉なこと一番「面白
かった」と言われたのは
この編集後記のコーナー
でした(笑)▽3年間あ
りがとうございました



▽広報担当を離
れることになり
ました▽町の取
り組みを分かり
やすく伝えよう
と夢中で臨んだ3年間、

発行 住田町

〒029-2396

岩手県気仙郡住田町世田米字川向88番地1

☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515

□ URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>

□ E-Mail webad@town.sumita.iwate.jp

広報すみた 平成28年3月25日 (16)

